

平成22年度兵庫県大学図書館協議会研究会（平成22年11月30日） 「図書館空間をつくる：利用者を引きつける空間づくり」実施報告

開催日時：平成22年11月30日(火) 13:30～16:30

開催場所：神戸大学社会科学系フロンティア館(3階)プレゼンテーションホール

講師：尼川 ゆら 氏

企画運営：兵庫県大学図書館協議会 研修担当館 神戸大学附属図書館

◎参加者

	所属等	機関数	人数	小計	合計
参加者	加盟館	23	30	61	88
	近畿地区	23	23		
	公立図書館	8	8		
聴講	公立図書館	2	2	21	
	神戸大学	1	19		
運営	神戸大学		6	6	

研修風景 - 1（瀧澤附属図書館長挨拶）



研修風景 - 2（ワークショップ）



研修風景 - 3（ワークショップ）



研修風景 - 4（ワークショップ）



◎アンケート

I. 回収 78名 (回収率89%)

II. 内訳

所属等		人数	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不明
大学図書館	国立	20	4	8	6	1	0	1
	公立	2	0	1	1	0	0	0
	私立	45	9	20	6	7	3	0
公共図書館		10	3	4	2	0	1	0
所属等不明		1	0	0	0	0	0	1
合計		78	16	33	15	8	4	2

III

1. 当研究会について				
1)研究会のレベル	高い	普通	低い	不明
	14	61	0	3
2)講演の内容	良い	普通	悪い	不明
	56	22	0	0
3)ワークショップの内容	良い	普通	悪い	不明
	60	18	0	0
4)開催時間	長い	普通	短い	不明
	5	72	1	0
5)当研究会で特にお知りになりたかったことは？ (自由記述)	利用者を引きつける効果的な掲示方法 (34)			
	図書館の快適な空間づくり (11)			
	掲示物の色づかい (5)			
	専門的なアイデアや手法 (4)			
	図書館をプロデュースする視点 (2)			
	掲示の効果 展示・掲示の基本と応用			
6)当研究会で特に興味を持たれた点は？ (自由記述)	ワークショップが楽しく、専門家による掲示の基本が学べた (20)			
	マイナス要素を取り除き、すっきり見やすく掲示する (9)			
	掲示物の色づかい (8)			
	掲示の工夫・考え方で人を引きつけ、情報を伝える事ができる (7)			
	掲示の目的を整理し、色や配置を工夫し、余分な情報を取り除くこと (4)			
	効果的な掲示の要素や見る人の目線に立って考えるということ (3)			
	魅力的な掲示が人を引きつけるということ (3)			
	掲示物を読む前に形や素材で「古い」「ごみ」と判断してしまうこと (2)			
	迷ったときは原点にもどるということ (2)			
	興味を引く掲示における発想の必要性 (2)			
掲示物の高さや色の工夫などすぐに実践可能なことが多くあった点 舞台芸術と図書館空間を作るということの関連性				
2. 掲示による広報について				
1)貴館の掲示物の状況	良い	普通	悪い	不明
2)掲示による利用者への周知度	3	52	22	1
3)掲示による利用者の理解度	2	50	25	1
4)貴館の「空間づくり」の状況	3	46	28	1
	5	46	25	2